

年末の交通事故、犯罪被害防止

車のライトは16時には点灯、詐欺に注意！

12月は日没時間が早く、交通量も多いため、例年、この時期は夕方から夜間の交通事故が増加する傾向があります。12月15日(月)から31日(水)まで「安全をつなげて広げて 事故ゼロへ」をスローガンとして、年末の交通安全県民運動を実施しています。一人ひとりが交通安全の意識を高めて、交通事故を防ぎましょう。

また、裾野警察署では、12月1日(月)から31日(水)まで年末特別警戒を実施しています。振り込め詐欺の防止などに力を入れます。



市民部 防災交通課
995-1817

高齢者と子どもの交通事故防止

高齢者が、横断歩道のない道路を横断中の事故が多発しています。道路を横断するときは、安全確認を徹底してください。自転車を利用する方は、車道进行することが原則で、歩道は例外です。車道は左側を、歩道は歩行者優先で車道寄りを徐行して通行してください。夜間はライトを点灯するなど、安全ルールを守りましょう。

子どもが自転車に乗る時にはヘルメットを着用させてください。冬季休業中、子どもが外を歩く時間が増えるので、子どもの飛び出しには注意してください。また、この運動を機に子どもに交通安全の指導をしましょう。

高齢の歩行者や自転車を利用している方、子どもを見かけたときには思いやりのある車の運転、見守りをお願いします。

夕暮れ時から夜間の交通事故防止 「ピカッと作戦！」の推進

年末に近づくにつれ、日没時間が早くなっています。車を運転する方は、16時にはライトを点灯し、歩行者などを早めに発見することと自分の存在を周りに知らせることが重要です。暗くなってから徒歩や自転車で外出する場合は、明るい色の衣服を着用し、反射材をつけてください。



反射材の一例

飲酒運転の根絶

飲酒運転をしない・させない環境作りの推進

忘年会や年越しなどで飲酒する機会が増える時期です。飲酒する場合は車で来ない、車で来た場合は飲まない、飲ませないなど家庭や地域で飲酒運転をさせない環境をつくりましょう。

犯罪被害の防止

◆特殊詐欺被害防止

詐欺には様々な種類がありますが、中でもオレオレ詐欺や架空請求詐欺などの振り込め詐欺が多発しています。

例1 「会社の金を使い込んだ」「弁護士費用が必要」「電話番号が変わった」などの内容で、現金を宅配便などで送ってほしいと要求された。

▶オレオレ詐欺の可能性あり！

簡単に信用せず、本当に本人からの電話なのか、家族にしかわからないことを聞いてみるなどして確認してください。家族で合言葉を決めておくのも対策の一つです。

例2 「上場間近です」「値上がり確実です」「あなただけに特別に譲渡します」などの内容で未公開株の内容を勧めてきた。

▶金融商品等取引名目詐欺の可能性あり！

必ず儲かるという内容の勧誘があり未公開株を購入したが、株券が届かなかったなどの被害が発生しています。未公開株や社債の勧誘の電話には注意してください。購入する前に実体のある会社かどうか調べることで、防ぐことができます。

◆自転車の盗難被害防止

市内では、自転車の盗難被害が増加しています。被害にあった自転車のほとんどが未施錠でした。自宅の庭などに駐輪していても安心せず、施錠してください。短時間の駐輪でも盗難被害に遭うこともあります。手間がかかっても二重に鍵をかけて、自転車の盗難を防ぎましょう。

